

# Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 380

2022年11月15日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

憲法改悪をゆるさない全国署名(11/10現在)

宮城県内9条の会連絡会：3,004筆 他団体：6,207筆

合計：県民運動推進連絡会みやぎ集約：9,211筆

署名活動は継続しています。署名欄付きハガキを署名用紙ともども増刷りをしています。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

みやぎ憲法九条の会：〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45  
フォレスト5F

☎022-728-8812 mail:info@9jou.jp

\*署名は県名よりしっかり書きましょう。「●●市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」も不可です。国会提出時に事務局はこうした点検で大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。



## 宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：11月22日、29日。12月の実施日は6日、13日、20日、27日。

## 11月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

- 仙台市：11月19日（土）12:00～13:00 場所：仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市：11月19日（土）15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：11月21日（月）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点

（19日が土日に当たる場合は第3月曜日）

- 小牛田：11月19日（土）13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：11月19日（土）11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：11月19日（土）13:00～ 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：11月19日（土）15:00～15:30 場所：岩沼駅前

## 12月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・午後1時キツカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・涌谷町：涌谷公民館前交差点 ・宮城野区：坂下交差点 ・小牛田：国道108号山の神神社前交差点

## 加美九条の会 12月の「9の日行動」

・「9の日行動」は憲法九条の改憲を許さないと市民に訴える活動で「加美九条の会」も継続している活動です。9日、19日、29日のいずれかの日を選んで毎月継続して実施しています。

時間：12月9日（水）7時30分～ 場所：加美町中新田矢越交差点

## 【これからの県内催事情報】

男女共同参画せんだいフォーラム 2022

### 映画「一粒の麦～荻野吟子の生涯～」上映会

日本初の女医、社会運動家として、医師として、女性として、不屈の精神と大いなる愛に導かれたその生涯。人その友のために己の命をすつるこれより大いなる愛はなし。夫から性病を移され子どもを産めない体になった吟子は子の産めぬ嫁はいらぬと婚家から返されます。当時の日本の医師はすべて男性、性病の治療に通う吟子は気を失うほどの屈辱に。自分と同じ運命に泣いている女性のために医者になることを決意して、学問を始めた。

日時：11月18日（金） ①10:30～ ②12:40～ ③15:00～ ④18:30～

会場：エルパーク 6F ギャラリーホール

前売り券：1200円 当日券：一般・シニア 1500円 大学生 1300円 中・高生 800円

主催：劇映画「伊藤千代子の生涯」宮城県上映実行委員会（連絡窓口 090-4312-1418）

企画・運営・問合せ：新日本宮城県本部気付（石井） 022-262-5101 FAX022-262-5430

### 仙台市市政出前講座

#### 仙台市の水道事業の現状とこれから

仙台市の水道事業は来年 2023 年には給水 100 周年を迎えます。また、今年 4 月から宮城県の上・工・下水道事業が民営化されたことで、宮城・仙台の水道事業はどうなるのか、市民の関心が高まっています。今回、仙台市水道局に「市政出前講座」をお願いし、学習会を開催します。

日時：11月19日（土）10:30～12:00

会場：仙台弁護士会館 4F ホール

Z o o m参加は下記から

ミーティング ID : 874 1386 3807

パスコード : 054297

あるいは、命の水を守る市民ネットワークの Facebook ページに Zoom 参加 URL を掲載しますので、そこからお入りください。

講師：仙台市水道局

参加費：無料 \* マスクをつけてご参加ください。 \* 録音録画はご遠慮ください。

主催：命の水を守る市民ネットワークみやぎ

連絡先：佐久間敬子法律事務所 022-267-2288 携帯 080-1673-8391(多々良)

## 男女共同参画推進せんだいフォーラム 2022 講演・シンポジウム

### 誰もがいきいきと生きる社会のために-女性議員を増やし、社会を変えよう-

誰もがいきいきと生きる社会にするためには、政治を変える、つまり、政策の優先順位を変える必要があります。それには多様な立場から政治に参加することが必須です。今、女性議員の割合は衆議院では 9.9%、参議院では 25.8%、宮城県議会では 12.3%。日本は世界経済フォーラムのジェンダーギャップ指数は 146 개국中 116 位。これらを変えるために必要なことは何か。ともに考えます。

日時：11月19日(土)14:00~16:00

会場：エルパーク仙台 5F セミナーホール (141ビル 仙台三越定禅寺通り館 5F)

参加費：500 円。男女を問わずどなたでもご参加ください。(定員 100 名)

Part 1：講演「ジェンダー平等と平和」

講師 菱山南帆子さん(許すな！憲法改悪市民連絡会事務局長、そうがかり行動実行委員会・市民連合各運営委員)

Part 2：シンポジウム「小さな気づきから私を変える 社会を変える 政治を変える」

出演：菱山南帆子さん、ひぐちのりこさん(仙台市議会議員)、秋山恵子さん(女性学を学ぶ・仙台 「女の平和」ピースアクションみやぎ)、遠藤恵子さん(東北学院大学名誉教授「女の平和」ピースアクションみやぎ)

コーディネーター 須藤道子(「女の平和」ピースアクションみやぎ)

運営・企画：「女の平和」ピースアクションみやぎ・宮城女性九条の会

連絡先：090-5832-6836 aki3002@coral.ocn.ne.jp

## 戦争を語り継ぐ上映会（11 月度第 2 回）

### 「船乗りたちの戦争」～海に消えた 8 万人の命～

同時上映「僕たちは戦争を知らない～1945 年を生きた子どもたち」

太平洋戦争で、民間の船乗りが 6 万人も犠牲になった。軍の命令で、最前線に武器や兵士を運んでいたのは、民間の客船や貨物船であった。十分な護衛もなく、アメリカ軍の潜水艦に沈められていった。南方の激戦地では、島に敵前上陸した船員が餓死。また、多くの漁師が敵を監視する任務に駆り出され命を落としていた。

日時：11 月 24 日（木）13：00～15：00 （参加費：無料）

会場：泉病院友の会・友の会ホール（仙台市泉区長命ヶ丘 2-1-1）

主催：泉病院友の会平和の委員会

申込先：泉病院友の会 378-3883 定員 10 名（要事前申込）

\* ご参加の方は、マスクの着用をお願いします。感染症状況により中止となる場合も。

## 4 病院問題緊急集会

### 勝手に決めないで！私たちの「地域医療」

村井知事は、「仙台医療圏の課題解決に向けて」とし、県立がんセンターと仙台赤十字病院を統合して名取市に、県立精神医療センターと東北労災病院を合築して富谷市に移転再編しようとしています。判断に至った根拠や今後についての仙台市からの問い合わせについての県からの回答もなく、県議会に対しても関係者との基本合意が成立しなければ説明できないとしています。決まってからの説明では議会無視、県民無視になります。当事者抜き、計画ありき、密室の議論で移転・再編が進められることのないよう当該病院の皆さんや地域の方々と話し合います。

日時：11 月 27 日（日）13：30～15：30

会場：仙台弁護士会館 4F ホール

ZOOM での参加は <https://us02web.zoom.us/j/82371378885?pwd=QW1>

oLy9CUk8vL3N0aWNEQjQy0EpxQT09

ミーティング ID: 823 7137 8885 パスコード: 38092

講演：「精神医療センター移転問題が問うこと」

講師：小泉 潤さん(精神科医・名取東口クリニック顧問、元県立精神医療センター副院長)

発言：島田福男さん(青葉区連合町内会長協議会会長)、他町内会から、働く人々から、参加者から

主催：ともに市政をつくる仙台市民の会

連絡先：080-3140-8757 太田 pcrqk@ybb.ne.jp

### アンコール上映会のご案内

#### 「わが青春つきるともー伊藤千代子の生涯ー」

権力に抗して声をあげた乙女がいた一戦争とむ権利の時代、反戦と主権在民を掲げ闘いに斃れた若き女性の真実の物語。

日時：12月2日(金) ①10:30～ ②14:00～

会場：エルパーク 6F スタジオホール

入場料：入場整理券 1100円 わかもの券 500円(全会場共通券)当日券もあります。

〈今まで全県で使われた「制作協力券」、「入場整理券」は、全会場で有効です〉

主催：劇映画「伊藤千代子の生涯」宮城県上映実行委員会(連絡窓口 090-4312-1418)

連絡先：治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟宮城県本部

仙台市青葉区五橋 1-5-13 県労連会館 3F (022-222-6458)

### 戦争を語り継ぐ上映会(12月度第1回)

#### 「1942 大日本帝国の分岐点」～新ドキュメント太平洋戦争～

同時上映「戦争証言～防衛フェリー(一部)」

真珠湾攻撃の後、連戦連勝を重ね、アジアで占領地を拡大していった日本。しかし、1942年4月、米軍から予期せぬ本土空襲を受け、6月には戦争の行く末を左右するミッドウエ

一海戦で大敗北。軍は真相を隠し、メディアも偽りの戦果を伝えていく。東南アジアの占領地でも日本の支配が揺らぎ、8月にはガタルカナル島でも敗北。攻守は逆転した。

日時：12月9日（金）13：00～15：00（参加費：無料）

会場：泉病院友の会・友の会ホール（仙台市泉区長命ヶ丘2-1-1）

主催：泉病院友の会平和の委員会

申込先：泉病院友の会 378-3883 定員10名（要事前申込）

\* ご参加の方は、マスクの着用をお願いします。感染症状況により中止となる場合も。

**利用者も、事業者も、働く人も大事にする介護保険を！**

## **保険後退を許さないみやぎ県民フォーラム**

2022年秋は、新型コロナウイルス感染拡大第7波の大波を乗り越えても、引き続き感染拡大防止への対応とともに、一層深刻化する物価高騰の荒波に暮らしも、介護事業所の運営も飲み込まれる状況が続いています。政府は介護保険制度の中で、要介護1、2の生活援助サービス削減、利用料2割・3割の対象者拡大、ケアプラン有料化等利用者・家族への負担増・給付削減となる改悪を検討しています。社会的インフラとして介護を支える現場の課題と介護保険制度2024年改訂について考えあいます。

日時：12月11日（日）10：00～12：30

会場：フォレスト仙台2F 第5・6会議室（仙台市青葉区柏木1丁目2-45）

第一部 学習講演「介護保険2024制度改定～これ以上の介護保険の後退を許さないために～」

講師：正森克也さん（社会福祉法人 こばと福祉会理事長）

第二部 当事者・当事者を支える立場から

\* 介護事業所「物価高騰・介護報酬改定実態調査報告」

\* 当事者・当事者を支える立場からの発言

主催：みんなで考えよう介護保険！！みやぎ県民フォーラム実行委員会

（事務局）宮城厚生福祉会本部 022-388-9968

定員：来場しての参加は80名とします。先着順とするので、申込は早めをお願いします。

申込：申込締切 12月5日(月)必着

\*FAXでの申込 下記事項記入の上 FAX022-388-9969 に送信してください。

表題は「みやぎ県民フォーラム 2022 参加申込書」とし

個人申込または団体申込の区別、参加者氏名、TEL 番号、メールアドレス、来場かオンライン参加区別、オンライン参加の場合は Zoom の URL をお送りするので必ずメールアドレスをご記入ください。

\*Web 会議用アプリ Zoom でも参加できます。

Web での申込：<https://forms.gle/Ra7BaJMnLqbdxxEE9> の申込フォームから必要事項を入力して送信！

## 戦争を語り継ぐ上映会（12 月度第 2 回）

### 「久米島の戦争」～なぜ住民は殺されたのか～

#### 同時上映「祖父が見た戦争～ルソン島の戦い 20 万人の最後～」

太平洋戦争の末期 1945 年 6～8 月、沖縄の久米島で日本軍は住民をスパイとみなして次々と殺害、終戦後の 20 日にも谷川さん一家を殺害した。これまで住民の多くが事件について沈黙を守ってきたが、去年発刊された「久米島町史」には、重い口を開いた住民の証言が多数収録され、事件の複雑な背景が明らかになりつつある。事件の真相に迫る。

日時：12 月 13 日（火）13：00～15：00 （参加費：無料）

会場：泉病院友の会・友の会ホール（仙台市泉区長命ヶ丘 2-1-1）

主催：泉病院友の会平和の委員会

申込先：泉病院友の会 378-3883 定員 10 名（要事前申込）

\* ご参加の方は、マスクの着用をお願いします。感染症状況により中止となる場合も。

## 【県内九条の会の活動】

憲法 9 条を守り生かすみやぎのつどい 2022

サンプラザホールに 1100 人集う



11月3日(木)午後1時より、「憲法9条を守り生かすみやぎのつどい」が開催され、1100名の参加者が集合しました。

コロナ感染拡大の中で中止されてきたつどいが3年ぶりに実施でき、待たれていたという雰囲気でした。オープニングはみやぎのうたごえの皆さんがロシアの侵略で悲惨な状況に置かれているウクライナの人々に連帯の思い寄せて、ウクライナ民謡「キエフの鳥の歌」、ウクライナ国家「ウクライナは滅びず」と紹介し、3曲目に「世界中の子どもが手をつないだら 世界中の大人も手つなぐだろう . . . 世界中の大人が武器をすてたら 世界中の子どもは笑顔になるだろう」と歌う「約束のうた」を披露してくれました。



続いて、ジャーナリストでTBSのキャスターであった金平茂紀さんが講演、ドイツ文学翻訳家で九条の会世話人の池田香代子さんのお話のあと、二人の楽しいがうそを言わない真剣な対談が行われ、会場の参加者の拍手をもらっていました。

金平さんは9月にTBS報道特集のキャスターを降りられて、時間ができたので全国行脚の旅にでて仙台は3か所目にあるとのこと。これから年内20か所くらいあり、嘘は言わない「本当のことしか言わないキャラバン」をテーマに話しているとのこと。

自分がこれまで影響を受けた方ということで筑紫哲也、忌野清志郎、井上きよしさんなどがあげられ、これらの方々から教えられて今の自分があると自己紹介、特に忌野清志郎という歌手は「原発はいらない」と歌って、東芝EMIを追放になり、CD発売を禁止されたり在意地悪をされても説を曲げなかった人です。「言論の自由」という歌お聞かせする。



今朝、北朝鮮のミサイル発射に伴ってJアラートが7時40分頃になりだして、国民に安全なところに避難しろだの、地下室に入れだのとあおった。NHKの報道

はすぐに警報が出された新潟、山形、宮城の実況放送に切り替わり、9時過ぎまで上ずったアナウンサーの声で延々続いた。実はこの警報がなった同時刻にはすでに太平洋上に着弾したそうです。そうするとこの報道は一体だれが、何のためにやっている放送であるのか疑問だと批判。こういうことというのは準戦時体制、つまり今は平時じゃないんだと、いつ有事になるかわからないぞという一種の印象を擦り付けてしまうという、そういう恐怖心とかを植え付けてしまうということではないか。権力者は自分が出した号令に国民が従うということに快感を感じているんじゃないか。ウクライナでもそうであるが戦時中はこうしたことが当たり前なのであるが今も世界中のあちこちでおきています。

郡仙台市長が安倍晋三元首相の葬儀の時に論議もしないで教育委員会に指示して市内の小中校に半旗の掲揚をさせたことを誰に忖度したのかと皮肉りました。朝日新聞の3日号のトップに「原発運転 60 年超、可能か」という見出しが掲載されていることを紹介して東日本大震災から得られた、教訓とか、記憶とかがどこに行ってしまったんだろうと岸田政権の原発政策を批判しました。村井県政の水道民営化政策についても公共の事業を金儲けの営利企業にさせることは安全性の手抜き、大幅な値段引上げなどでヨーロッパなどでは批判され、また公営事業に戻されているという現状を見ると、5周遅れのトップランナーと痛烈に批判、これは宮城県の人には痛烈に怒らなければならないと指摘しました。

続いて、金平さんは2022年は分岐点として位置づけられるとし、ロシアのウクライナ侵攻に触れて、ロシアの軍隊が国境を越えて隣国に侵入し、その国の人々を殺し、インフラを破壊するということが2月24日に起こった。国家とは何かという原点について考えさせられるもので、これは世界人々に大きなショックを与えた。戦争はしていけないというのが生活の原点というか考え方の基本であったが、これが、しかし他国から侵略されたら防衛のための戦争はやむを得ないというものに大きくシフト変更した。よくよく考えれば、憲法九条の根源的な精神が問われることになったと指摘しました。

1972年頃の日本の動きと2022年の動きの類似性を指摘し、歴史の分岐点としました。



池田香代子さんは「カルトに民主主義を蝕ませないために」題してお話しされました。